平成３１年度

大阪教育大学大学院
連合教職実践研究科
（連合教職大学院）

学生募集要項

連合教職大学院構成大学

（基幹大学）　　大阪教育大学

（連合参加大学）　関西大学，近畿大学

平成３１年４月入学者用の学生募集要項です。

目　　次

１　出願から入学手続までの流れ……1
２　募集人員……1
３　アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）……2
４　ディプロマ・ポリシー（修了認定・学位授与の方針）……2
５　カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）……2
６　出願資格……3
７　出願手続……5
８　入学者選抜方法……8
９　小論文及び口述試験の期日及び時間……9
１０　入学試験場……9
１１　合格者の発表……9
１２　長期履修学生制度……10
１３　入学手続等……11
１４　その他……12
麻しん（はしか）の予防について《お知らせ》……14

この募集要項には，次の出願書類等（所定用紙）を添付していますので確認してください。

- ○　入学検定料振込依頼書
- ○　入学願書
- ○　受験票・写真票・写真用シール
- ○　学修計画書表紙
- ○　推薦書（教育委員会等用）
- ○　受験承諾書
- ○　連合教職大学院構成大学推薦書
- ○　個別の入学資格審査申請書
- ○　個別の入学資格審査に係る学力についての説明書
- ○　研究歴証明書
- ○　長期履修申請書
- ○　出願用封筒
- ○　受験票返送用封筒
- ○　あて名票

注）出願書類等は１次，２次，３次，４次共通です。各募集時の出願期間内に届いた出願書類は，その募集時の出願用として扱います。

原則として出願期間外に届いた出願書類は受理できません。ただし特別な事情がある場合は出願期間前に入試課までご相談ください。

各募集時において出願書類は，その都度提出してください。当該募集時の提出書類を他の募集時のものに流用することはできません。

１　出願から入学手続までの流れ

内　容	１次募集	２次募集	３次募集
出願書類の提出期間　※１	平成３０年１０月　９日(火) ～１０月１２日(金)【必着】	平成３０年１１月１２日(月) ～１１月１５日(木)【必着】	平成３１年　１月１５日(火) ～　１月１８日(金)【必着】
受験票の発送	平成３０年１０月１６日(火)	平成３０年１１月２０日(火)	平成３１年　１月２３日(水)
入学試験実施日	平成３０年１０月２７日(土)	平成３０年１２月　１日(土)	平成３１年　２月　２日(土)
合格者の発表および合格通知の発送　※２	平成３０年１１月　２日(金)	平成３０年１２月　７日(金)	平成３１年　２月１３日(水)
入学手続関係書類の発送	平成３０年１１月２２日(木)　予定	合格発表と同時	合格発表と同時
入学料振込期限	平成３０年１２月　６日(木)	平成３１年　１月１１日(金)	平成３１年　３月　１日(金)
入学手続期限	平成３０年１２月１０日(月)【必着】	平成３１年　１月１５日(火)【必着】	平成３１年　３月　５日(火)【必着】

◆志願状況により，４次募集（入学試験実施日：平成３１年３月２日（土））を実施する場合があります。実施の有無については，２月上旬に本学ウェブページ上で公表します。

※１　出願期間等についての詳細は７頁をご参照ください。

※２　柏原キャンパスおよび本学ウェブページ上で発表します。通知は合格者にのみ送付します。

２　募集人員

大学院連合教職実践研究科高度教職開発専攻　１５０人

コース	募集人員 (目安)	対　象	内　　容
スクールリーダーシップ	３０人	現職教員等 （勤務経験３年以上）	教職員集団をリードしたり，保護者，地域住民等と協働したりして，学校及び地域の教育課題を解決するために求められる優れたリーダーシップを発揮できる教員を養成する。
援助ニーズ教育実践	３０人	現職教員等及び 学部卒学生等	子どもを取り巻く多様な援助ニーズに対応するための高度な教育的手法を探究させ，「チーム学校」の考えに基づく学校内・外の関係者と協働して展開できる教員（養護や就学前教育を担う教員も含む）を養成する。
教育実践力	８０人	現職教員等及び 学部卒学生等	児童・生徒に即した，実践的で高度な学習指導，学習評価の能力を持ち，教員としてのカリキュラム・マネジメントや，教科横断的な視野を持った教科領域の指導，今日的な教育課題に対応した授業開発に，先端的かつ継続的に取り組むことのできる教員を養成する。
特別支援教育	１０人	現職教員等及び 学部卒学生等 （特別支援学校教諭免許状取得者）	特別支援教育の対象となる子ども一人ひとりのニーズに対応した適切な教育支援を行える高度な能力を身につけ，また特別支援コーディネーターとしての役割を担うことのできる教員を養成する。

注１）２次募集の募集人員については１１月上旬頃，３次募集の募集人員については１月上旬頃に本学ウェブページ上で公表します。また，４次募集を実施する場合は，詳細について本学ウェブページで公表いたします。

注２）「現職教員等」とは，国公私立の幼稚園（幼保連携型・幼稚園型認定こども園を含む。）・小学校・中学校・高等学校・義務教育学校・中等教育学校・特別支援学校で現在勤務している常勤の方（任用の期限を付さない常勤講師を含む。）又は都道府県もしくは市区町村の教育委員会及び国公立の教育センター等において指導主事として現在勤務している方で，平成３１年３月３１日までに上記「対象」欄の年数の経験を有する方とします。ただし，平成３１年３月３１日以前に退職する予定の方を除きます。

・１か月未満の場合は１か月として計算します。

・休職期間（育児休業，国際派遣等も含む。）は，経験年数に算入しません。

・経験年数は，入学願書の裏面の職歴欄により確認します。

３　アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

「大阪教育大学アドミッション・ポリシー」

１．基本理念・目標

大阪教育大学は，我が国の先導的な教員養成大学として，教育の充実と文化の発展に貢献し，とりわけ教育界における有為な人材の育成をとおして，地域と世界の人々の福祉に寄与する大学であることを使命としています。この使命を達成するため，大阪教育大学では人と真摯に向き合う姿勢を基に，学生一人ひとりの個性を尊重した教育を推進していきます。

教育学部にあっては，グローバルな視野と豊かな教養を身につけ，専門的知識・技能及び優れた教育実践力を持った学校教員を養成するとともに，チーム学校を含む学校教育や地域教育活動を取り巻く分野（教育心理科学，健康安全科学，理数情報，グローバル教育，芸術表現，スポーツ科学）の専門性を有しつつ，教育的視点から学校，家庭，地域，社会と連携・協働することで，グローバル時代における多様な教育課題の解決を図ることができる人材の養成をめざします。

大学院教育学研究科にあっては，高度な知識や研究手法の修得をとおし，現代社会の多様な課題に対応できる探求能力を養い，様々な職業分野で課題解決能力を持って中核的役割を担える人材の育成をめざしています。

大学院連合教職実践研究科にあっては，教育委員会や学校現場との密接な連携の下での教員養成や現職教員教育を通じて，教員志望学生や現職教員学生に学校現場での課題に即応できる実践的知識・技能を拡充させるための視点と方法を獲得させ，もって学校における高度の専門的な能力及び優れた資質を有する専門職としての人材の育成をめざしています。

なお，本学では教育学部及び大学院において外国人留学生の受入れを積極的に進めています。

２．求める学生像

（教育学部）
・子どもの未来への使命感と教職への意欲や強い関心を持つ人
・教員として教育現場を担える十分な基礎学力と旺盛な探求心を持つ人
・幅広く専門分野を学ぶことにより広い視野や柔軟な思考力の修得をめざす人
・現代社会への幅広い関心と自らの課題意識を持って積極的に社会参画をめざす人

（大学院教育学研究科）
・高度な先端知識の修得と複雑かつ多様な課題の解決能力の修得に意欲のある人
・現職経験をもとに自らの職能向上や研究能力の修得に意欲のある社会人

（大学院連合教職実践研究科）
・学校や地域の指導的・中核的な教員として高度で優れた実践力の獲得をめざす現職教員
・新しい学校づくりの担い手として自ら学び続けることで実践的指導力の獲得をめざす人

（外国人留学生）
上記の学部若しくは大学院の求める学生像に加えて，次のような人を求めています。
・一定の日本語能力と大学教育を受けるに必要な基礎学力を持つ人
・日本の文化や社会についての理解や経験を活かして国際的に活躍することをめざす人

３．入学者選抜の基本方針

本学では，各募集区分の基本理念・目標等にふさわしい学生を受け入れるために，次の入学者選抜を実施します。

教育学部においては，一般入学試験（前期日程・後期日程），学部推薦入学試験，学部私費外国人留学生入学試験，第３年次編入学試験の多様な入学者選抜を実施します。

大学院においては，大学院入学試験を実施します。

特別支援教育特別専攻科においては，特別支援教育特別専攻科入学試験を実施します。

「大学院連合教職実践研究科（連合教職大学院）アドミッション・ポリシー」

１．基本理念・目標

大学院連合教職実践研究科（連合教職大学院）は，教育委員会や学校現場との密接な連携の下での教員養成や現職教員教育を通じて，教員志望学生や現職教員学生に学校現場での課題に即応できる実践的知識・技能を拡充させるための視点と方法を獲得させ，もって学校における高度の専門的な能力及び優れた資質を有する専門職としての人材の育成をめざしています。

２．求める学生像
・学校や地域の指導的・中核的な教員として高度で優れた実践力の獲得をめざす現職教員
・新しい学校づくりの担い手として自ら学び続けることで実践的指導力の獲得をめざす人

４　ディプロマ・ポリシー（修了認定・学位授与の方針）

「大学院連合教職実践研究科（連合教職大学院）ディプロマ・ポリシー」

所定の単位を修得し，教職に関する実践的知識・技能を拡充するための視点と方法を獲得するとともに，高度な専門的知識と実践的指導力を統合的に有する人材と認められた者に学位を授与する。

５　カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）

「大学院連合教職実践研究科（連合教職大学院）カリキュラム・ポリシー」

学校教育の全体像を俯瞰できるような幅広い実践力や課題解決力や応用力に培い，教職に関する高度な専門的知識と実践的指導力を統合的

に養成するため，カリキュラムは以下の科目で編成・実施する。
①高度な専門性を有する教員を養成するための基礎的素養を修得する研究科共通科目
②変化する教育環境に対応するために，様々な教育のあり方を俯瞰的な視点で把握するための体験的基盤を確立する学校実習科目
③各コースの特徴を踏まえ，その特徴を伸ばすことを目的とするコース科目
④自ら学校実践の現場における課題を設定し，研究科共通科目，コース科目，学校実習科目での学びと関連させながら学びを進め，最終的に実践課題研究報告書にまとめることを目的とする課題研究科目

①及び③の実施については，主体的・対話的で深い学びを提供する。具体的には，講義に加えて，グループワーク，発表，討論等の活動を取り入れる。さらに，必要に応じて，現職経験を有する学生については，教職経験を活かした活動を導入する。
また，成績評価については，試験・レポートのほか，グループワーク，発表，討論等の活動も重視する。

６　出願資格

教育職員免許法（昭和２４年法律第１４７号）に定める教員免許状を有する者（平成３１年３月３１日までに取得見込みの者を含む。）であって，次の（1）から（7）のいずれかに該当するもの（ただし，各コースにおいて出願に必要な教員免許状は下表のとおりとする。）

【表の見方】
●＝各受験生区分において，当該免許が必須　○＝各受験生区分において，当該免許のいずれかが必要

受験生区分		免許種別	スクールリーダーシップコース	援助ニーズ教育実践コース	教育実践力コース	特別支援教育コース
現職教員等	1種免許状，2種免許状又は専修免許状を有する者 ※所有する免許状が2種免許状のみで下記（1）～（6）に該当しない者は，下記（7）に記載の個別の資格審査の申請が必要です。	幼稚園	○	○		
		小学校	○	○	○	○
		中学校	○	○	○	○
		高等学校	○	○	○	○
		養護教諭	○	○		
		特別支援学校				●
現職教員等以外	1種免許状又は専修免許状を有する者	幼稚園		○		
		小学校		○	○	○
		中学校		○	○	○
		高等学校		○	○	○
		養護教諭		○		
		特別支援学校				●
私費外国人留学生	1種免許状又は専修免許状を有する者	幼稚園				
		小学校			○	○
		中学校			○	○
		高等学校			○	○
		養護教諭				
		特別支援学校				●

（1）　大学を卒業した者（平成３１年３月３１日までに卒業見込みの者を含む。）
（2）　学校教育法（昭和２２年法律第２６号）第１０４条第４項の規定により学士の学位を授与された者（平成３１年３月３１日までに授与される見込みの者を含む。）
（3）　外国において，学校教育における１６年の課程を修了した者（平成３１年３月３１日までに修了見込みの者を含む。）及び外国の学校が行う通信教育により当該外国の学校教育における１６年の課程を修了した者（平成３１年３月３１日までに修了見込みの者を含む。）
（4）　外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について，当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において，修業年限が３年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって文部科学大臣の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により，学士の学位に相当する学位を授与された者（平成３１年３月３１日までに修了見込みの者を含む。）
（5）　専修学校の専門課程（修業年限が４年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者（平成３１年３月３１日までに修了見込みの者を含む。）

（6）　文部科学大臣の指定した者（昭和２８年文部省告示第５号参照）

（7）　本学連合教職大学院において，個別の入学資格審査により，大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で，平成３１年3月３１日までに２２歳に達するもの

注1）出願資格（6）に該当する者は，次に掲げる者等です。

① 教育職員免許法（昭和２４年法律第１４７号）による幼稚園，小学校，中学校，高等学校の教諭もしくは養護教諭の専修免許状又は1種免許状を有する者で２２歳に達したもの

② 旧国立養護教諭養成所設置法（昭和４０年法律第１６号）による国立養護教諭養成所を卒業した者で，教育職員免許法による中学校教諭もしくは養護教諭の専修免許状又は1種免許状を有するもの

③ 旧国立工業教員養成所の設置等に関する臨時措置法（昭和３６年法律第８７号）による国立工業教員養成所を卒業した者で，教育職員免許法による高等学校教諭免許状及び3年以上教員として良好な成績で勤務した旨の実務証明責任者の証明を有するもの

注2）出願資格（7）による入学志願者は，出願期間前に個別の入学資格審査を行いますので，各提出期限までに下記の書類を郵送（書留とする）又は持参により入試課に提出してください。

①　個別の入学資格審査申請書（本学所定の用紙使用）

②　個別の入学資格審査に係る学力についての説明書（本学所定の用紙使用）

③　長型３号封筒　資格審査結果連絡用（あて先明記，３７２円切手貼付）

④　高等学校卒業後の学歴に係る卒業証明書及び成績証明書（調査書）　※1，2

⑤　研究歴証明書（本学所定の用紙使用，大学教育修了までの学校教育の課程が１６年に満たない国において大学教育を修了後，日本国内又は外国の大学若しくは大学共同利用機関等これに準ずる研究機関において，研究生・研究員等として研究に従事した者）

※1　証明書等の氏名が現在の氏名と異なる者は，改姓届（書式は任意，Ａ４判）を作成して提出してください。

※2　証明書等が日本語以外で記載されている場合は日本語訳を添付して提出してください。

内容	1次募集	2次募集	3次募集
個別の資格審査申請書類提出期限	平成３０年　9月１８日（火）【必着】	平成３０年１０月１９日（金）【必着】	平成３０年１２月１８日（火）【必着】

◆４次募集を実施する場合は，詳細について本学ウェブページで公表いたします。

7　出願手続

（1）　提出書類等

書　類　等		摘　　要	該　当　者
①	入学願書	本学所定の用紙に必要事項を記入してください。	全　　員
②	受験票・写真票・写真用シール	本学所定の用紙に必要事項を記入してください。写真は正面，上半身，脱帽，縦４㎝×横３㎝，３か月以内に撮影したものであり受験票・写真票とも同一のもの（写真の裏面に氏名を記入してください。）を，写真の上から，出願書類等に同封している本学所定の写真用シールを貼り付けてください。	
③	入学検定料振込金証明書（海外から送金した場合は外国送金依頼書のコピー）	本学所定の用紙に必要事項を記入の上，「入学検定料振込金証明書（大学提出用）」を入学願書の裏面に貼り付けてください。（外国送金依頼書のコピーの場合は貼り付けずに提出してください。）	
④	卒業（見込）証明書※１	出身大学の学長又は学部長が作成したもの	
⑤	成績証明書※１	出身大学の学長又は学部長が作成し，厳封したもの **なお，出身大学に編入学した場合は，編入学前後の両方の大学等の成績証明書を提出してください。**	
⑥	教育職員免許状のコピー，教育職員免許状授与証明書又は教育職員免許状取得見込証明書	免許状のコピー，免許状を授与された都道府県教育委員会から交付された証明書，又は在学する大学長等が作成した取得見込証明書を提出してください。	
⑦	あて名票	合格通知等を受け取る際の郵便番号，住所，氏名，電話番号を記入してください。（出願後住所変更した場合は，すみやかに届け出てください。）３枚とも記入してください。（送付先が海外の場合は，提出は不要です。出願後に別に指示します。）	
⑧	学修計画書	本学所定の用紙（コース別に課題が設定された表紙）を使用し，２通提出してください。（１通はコピーでも構いません。）	
⑨	受験票返送用封筒	本学所定の封筒にあて先を明記し，切手３７２円分を貼り付けてください。（送付先が海外の場合は，提出は不要です。出願後に別に指示します。）	
⑩	住民票の写し	市区町村長発行の国籍・在留資格及び在留期間を明記したもの（出願者以外の世帯員についての証明は不要です。）	すでに日本に在留している私費外国人留学生
⑪	推薦書（教育委員会等用）	本学所定の用紙を使用し，所属の教育委員会等が作成，厳封したもの	現職教員の内，該当者
⑫	受験承諾書	本学所定の用紙を使用し，所属長が作成，厳封したもの	現職教員の内，⑪推薦書（教育委員会等用）を提出しない者
⑬	連合教職大学院構成大学推薦書	本学所定の用紙を使用し，出身大学の学長が作成，厳封したもの（ただし，大学は連合教職大学院構成大学（大阪教育大学，関西大学，近畿大学）に限ります。）	大学卒業者（卒業見込者を含む。）の内，該当者
⑭	課題レポート	本学所定の用紙を使用してください。用紙は本学ウェブページからダウンロードしてください。 https://osaka-kyoiku.ac.jp/admission/nyushi/kyousyoku.html 小論文の代替を希望する場合は，この課題レポートを提出してください。この場合，小論文は受験できません。（８頁参照）	⑪推薦書（教育委員会等用），⑬連合教職大学院構成大学推薦書を提出する者又は大阪教育大学附属学校内地研修員の内，希望者
⑮	長期履修申請書	本学所定の用紙に必要事項を記入してください。（１０頁参照）	長期履修学生制度志望者
⑯	改姓届	書式は任意です。A4 判で作成してください。戸籍謄本等，改姓を証明する書類の提出は不要です。	証明書等に記載の氏名が現在の氏名と異なる者
⑰	学位授与証明書	学位取得見込みの者は，「学士の学位授与申請受理証明書」（高等専門学校専攻科にあっては「学士の学位授与申請予定証明書」と併せて「修了見込証明書」）を提出してください。※２	出願資格（２）該当者で独立行政法人大学改革支援・学位授与機構による学位取得者

※１　証明書等が日本語以外で記載されている場合は，**日本語訳**を添付して提出してください。

※２　いずれも提出できない場合は，事前に入試課へご相談ください。

注）連合教職大学院構成大学の推薦者選考手続については，事前に下記各構成大学担当までお問い合わせください。

〈問い合わせ先〉

大阪教育大学　学生支援課就職係　電話　０７２－９７８－３３０７（受付時間：平日９：００～１７：００）

関西大学　教職支援チーム　電話　０６－６３６８－０８８９（受付時間：平日９：００～１７：００）

近畿大学　学務部　電話　０６－４３０７－３０３６（受付時間：平日９：００～１７：００）

（２）　入学検定料納付方法

本学所定の振込依頼書に必要事項を記入し，金融機関の窓口（電信扱い）から振り込んでください。（ATM・ゆうちょ銀行・郵便局は利用しないでください。）

振込を済ませたら，銀行窓口で返還された書類のうち前記（１）の③「入学検定料振込金証明書（大学提出用）」に受付印が押されていることを確認し，入学願書の裏面に貼り付けて，他の出願書類とともに提出してください。

・入学検定料　３０,０００円（振込手数料は出願者負担）

・個別の入学資格審査を申請する者は，入学資格審査の結果を受けてから納付してください。

・出願時に海外に在住する入学志願者は，下記の口座へ銀行送金（円建て）にて納付してください（現地振込銀行手数料は志願者負担，支払銀行手数料は本学負担）。なお，銀行から受け取る外国送金依頼書のコピーを他の出願書類とともに提出してください。

送金種類(Type of Remittance)	電信送金(Telegraphic Transfer)
支払方法(Payment Instruction)	通知払(Advise and Pay)
円為替手数料(Lifting Charge)	受取人負担(Payee's Account)
送金目的(Purpose of Remittance)	入学検定料(Screening Fee)
送金金額(Amount)	３０，０００円(30,000 yen)
メッセージ(Message)	16　志願者氏名（英文）※
銀　行　名(Bank Name)	三菱UFJ銀行(MUFG Bank,Ltd.) (BIC:BOTKJPJT)
支　店　名(Branch)	藤井寺支店(Fujiidera Branch)
口 座 番 号(Account Number)	普通預金211-1448492(Savings Account 211-1448492)
受 取 人 名(Payee's Name)	大阪教育大学(OSAKA KYOIKU DAIGAKU)
銀行住所(Branch Address)	〒583-0026　大阪府藤井寺市春日丘１－１－３３ (1-1-33 Kasugaoka,Fujiidera,Osaka,583-0026,Japan)
大学住所等(Payee's Address)	〒582-8582　大阪府柏原市旭ヶ丘４－６９８－１ (4-698-1 Asahigaoka,Kashiwara,Osaka,582-8582,Japan) 電話番号：072-978-3274

※ 数字の“16”と氏名を続けて記載してください。

（氏名が“George Washington”であれば，“16 George Washington”と記載してください。）

・出願後，一旦受理した入学検定料は，返還できません。

ただし，次の場合は，入学検定料の返還請求が可能です。なお，返還に係る振込手数料は請求者の負担です。また，返還請求には入学検定料振込金証明書（大学提出用）が必要です。

ア）入学検定料を払い込んだが，出願しなかった場合，又は出願資格を有していないため出願書類が受理されなかった場合

イ）入学検定料を誤って二重に払い込んだ場合

上記 ア）及び イ）に該当する場合は，大阪教育大学入試課までお問い合わせください。

電話 ０７２－９７８－３３２４（受付時間：平日９：００～１７：００）ＦＡＸ ０７２－９７８－３３２７

・東日本大震災（平成２３年３月１１日）及び熊本地震（平成２８年４月１４日）により被災した志願者を対象に入学検定料の免除を行う場合があります。詳細は以下の本学ウェブページを参照してください。

https://osaka-kyoiku.ac.jp/admission/nyushi/kenteiryou_menjyo.html

（３） 出願期間

内　　容	１次募集	２次募集	３次募集	備　　考
出願期間	平成３０年１０月９日(火) ～１０月１２日(金)【必着】	平成３０年１１月１２日(月) ～１１月１５日(木)【必着】	平成３１年1月１５日(火) ～1月１８日(金)【必着】	入学検定料は出願期間前でも納付可能です。
出願期間後に書類が届いた場合に，受理可能な消印	平成３０年１０月１０日(水)	平成３０年１１月１３日(火)	平成３１年1月１６日(水)	外国からの郵便は出願期間中に届いたもののみ受理します。
持参受付期間	平成３０年１０月１１日(木) ～１０月１２日(金) １０：００～１５：００	平成３０年１１月１４日(水) ～１１月１５日(木) １０：００～１５：００	平成３１年1月１７日(木) ～1月１８日(金) １０：００～１５：００	１２：００～１３：００は除きます。

◆４次募集を実施する場合は，詳細について本学ウェブページで公表いたします。

注１）１次募集の出願期間内に届いた出願書類は１次募集の出願用，２次募集の出願期間内に届いた出願書類は２次募集の出願用，３次募集の出願期間内に届いた出願書類は３次募集の出願用として扱います。原則として出願期間外に届いた出願書類は受理できません。ただし特別な事情がある場合は出願期間前に入試課までご相談ください。

注２）１次募集出願者が２次募集，３次募集にも出願する場合，願書類は再度提出してください。１次募集の提出書類を２次募集用に流用することはできません。なお，２次募集出願者が３次募集にも出願する場合も同様とします。

（４） 出願方法

入学志願者は，（１）提出書類等に示す書類等を取り揃え，

〒５８２－８５８２ 大阪府柏原市旭ヶ丘４－６９８－１ 大阪教育大学入試課へ，この要項に添付されている封筒に入れて，出願期間中に届くよう書留速達郵便で送ってください。持参の場合は柏原キャンパス入試課の窓口へ提出してください。

注１）現に在職中の方は，入学及び修学に支障を来さないよう勤務先で手続きを行ってください。

注２）出願書類受理後は，記載事項の変更は認めません。また，記載事項が事実と相違していることが判明した場合は，合格又は入学許可を取り消すことがあります。

注３）受理した出願書類は，いかなる理由があっても一切返還しません。

注４）平成３１年度公立学校教員採用選考テストに合格し，本学大学院進学を理由に採用を辞退する方又は採用猶予を希望する方は，当該の教育委員会に連絡し，採用辞退又は採用猶予の手続等について確認してください。

障がい又は病気その他の理由で，受験上の配慮を希望する方は，以下の日程までに入試課へご相談ください。

１次募集：平成３０年　９月１８日（火）

２次募集：平成３０年１０月１９日（金）

３次募集：平成３０年１２月１８日（火）

◆４次募集を実施する場合は，詳細について本学ウェブページで公表いたします。

電話 ０７２－９７８－３３２４　ＦＡＸ０７２－９７８－３３２７（受付時間：平日９：００～１７：００）

電子メール　nyushika@bur.osaka-kyoiku.ac.jp

本学は障がい学生修学支援ルームを設置しています。なお，本ルームは入学後に修学上の配慮を希望される方の事前相談にも応じています。

<問い合わせ先>障がい学生修学支援ルーム

電話・ＦＡＸ０７２－９７８－３４７９（受付時間：平日９：００～１７：００）

電子メール sienroom@bur.osaka-kyoiku.ac.jp

８　入学者選抜方法

入学者の選抜は，小論文，口述試験，学修計画書及び成績証明書を総合して行います。

（1）小論文及び口述試験について

コース	小　論　文		口 述 試 験
	共通問題	コース又は領域別選択問題	
スクールリーダーシップ	今日的な教育課題の中から出題する。	今日的な教育課題の中から出題する。	出願時に提出される学修計画書に記載の内容等について行う。
援助ニーズ教育実践		今日的な教育課題の中から出題する。	
教育実践力（※）		次の領域に関わる教育課題の中から出題する。 ①言語と文化　②個人と社会　③科学と数学 ④身体と表現　⑤教育・心理	
特別支援教育		特別支援教育に関する今日的な課題の中から出題する。	

注）現職教員等（推薦書（教育委員会等用）を提出する者），連合教職大学院構成大学推薦書を提出する者，又は大阪教育大学附属学校内地研修員であって，小論文の代替を希望する者は，課題レポートを提出してください。この場合は，小論文は受験できません。

※教育実践力コースを希望する方へ

次の注意書きをよく読み，出願時に，**入学願書**の所定の欄に指導を希望する領域を，**学修計画書表紙**の所定の欄に学修テーマ，実践課題研究の希望領域，学校実習希望校種，希望する指導教員の氏名を記入し提出してください。

１．教育実践力コースの学校実習科目や実践課題研究の指導について

教育実践力コースでは，次の①～⑥の領域ごとに学校実習科目や実践課題研究を指導教員が指導します。
出願時に指導を希望する領域と指導教員を選択してください。但し，希望通りの指導教員にならない場合もあります。
領域ごとの指導教員一覧を募集要項公表後に本学ウェブページ上に掲載しますので，それをもとに選択してください。
（https://osaka-kyoiku.ac.jp/admission/nyushi/kyousyoku.html　を参照してください。）

① 言語と文化：　対応する主な教科は，国語，外国語（英語）
② 個人と社会：　対応する主な教科は，家庭，社会・地歴・公民，道徳
③ 科学と数学：　対応する主な教科は，理科，技術，算数・数学
④ 身体と表現：　対応する主な教科は，音楽，図画工作・美術，書道，体育・保健体育
⑤ 教育・心理
⑥ 広領域　　：　教科横断的なテーマや，総合的な学習など，①～⑤の領域に限定しないで実践課題研究などに取り組みます。

２．教育実践力コースの入学者選抜方法について

小論文　：領域ごとの問題は，領域①～⑤に関わる教育課題の中から出題します。出願時に指導を希望した領域の小論文を選択してください。⑥広領域での指導を希望した場合は，領域①～④のうち最も関心のある領域の小論文を選択してください（⑤教育・心理は選択できません）。
口述試験：口述試験は，小論文で選択した領域で実施します。

（2）配点について

コース	小論文	口述試験・学修計画書	合　計
スクールリーダーシップ	２００点 （研究科共通問題　１００点 コース又は領域別選択問題　１００点）	２００点	４００点
援助ニーズ教育実践			
教育実践力			
特別支援教育			

９　小論文及び口述試験の期日及び時間

１次募集：平成３０年１０月２７日（土）　　２次募集：平成３０年１２月　１日（土）

３次募集：平成３１年　２月　２日（土）

コース	小　論　文	口述試験
スクールリーダーシップ	１０：００～１１：３０	１３：００～
援助ニーズ教育実践		
教育実践力		
特別支援教育		

◆４次募集を実施する場合は，詳細について本学ウェブページで公表いたします。

注）小論文及び口述試験の実施場所等は，当日指示します。なお，志願者数によっては，口述試験等の試験時間を変更する場合がありますので，当日掲示を確認してください。

１０　入学試験場

大阪教育大学柏原キャンパス　　大阪府柏原市旭ヶ丘４－６９８－１

【近鉄大阪線「大阪教育大前駅」（「鶴橋駅」から約３０分）下車　南東へ約１ｋｍ

※エスカレーター（上り専用），階段あり】

受験票返送時に同封の試験場案内図及び注意事項を確認してください。

１１　合格者の発表

合格者の発表は，以下の日程で柏原キャンパスにおいて受験番号を掲示して行います。合格者には，合格通知書及び入学手続関係書類（「入学手続要領」等）を別途郵送します。合格通知書は合格者の発表と同時に郵送します。また，特定封筒郵便物（日本郵便レターパックプラス（手渡し配達））で郵送しますので，合格者は必ず受け取ってください。

内　　容	１次募集	２次募集	３次募集
合格発表の日時	平成３０年１１月２日（金） ９：００	平成３０年１２月７日（金） ９：００	平成３１年２月１３日（水） ９：００
合格通知書の発送日	合格発表と同時	合格発表と同時	合格発表と同時
入学手続関係書類の発送日	平成３０年１１月２２日（木）予定	合格発表と同時	合格発表と同時

◆４次募集を実施する場合は，詳細について本学ウェブページで公表いたします。

注）入学手続書類の発送日から５日経過しても書類が届かない場合は入試課（電話　０７２－９７８－３３２４　受付時間：平日９：００～１７：００）までお問い合わせください。

また，本学ウェブページ(https://osaka-kyoiku.ac.jp/admission/nyushi/goukaku_happyou.html)においても，同日時に掲載しますが，必ず合格通知書で確認してください。合格者の発表について，電話等による照会には，一切応じません。なお，大学周辺での合格電報等の勧誘・受付等は大阪教育大学とは一切関係ありません。

１２　長期履修学生制度

＜長期履修学生制度について＞

本制度では，職業を有している等の事情のため標準修業年限（２年）で修了することが困難な者を対象に，修業年限を延長することにより計画的に教育課程を履修することができ，かつ，その間の授業料の年額の負担を軽減することができます。なお，本制度が適用された者は，留学など長期間にわたって本学大学院を離れた場所での修学ができない場合があります。

＜申請資格＞

次の①から③のいずれかに該当する者

① 職業を有する者

② 育児，介護等の事情を有する者

③ その他学長が認めた者

なお，不明なときは，事前に大阪教育大学教務課へお問い合わせください。

＜受入可能人数＞

特に定めない。

＜修業年限＞

長期履修学生としての申請に基づき審査を行い，許可された場合修業年限は３年となります。なお，修学状況等の変動による標準修業年限への短縮や，入学後（在学中）の長期履修の申請も可能ですが，この場合は，１年次の所定の期日までに申請を行い，翌年度からの適用となります。

＜授業料（年額）＞

大学が定めた授業料年額 × 標準修業年限（２年）÷ 長期履修期間（３年）

なお，長期履修期間（３年）を超えて在学することとなった場合は，大学が定めた授業料年額が適用されます。

（参考）修業年限が３年で許可された者の授業料の年額

５３５，８００円 × ２年 ÷ ３年 ＝ ３５７，２００円（年額）

＜申請方法＞

「長期履修申請書」（本学所定の用紙を使用してください。）に必要事項を記入し，**在職証明書，在職が確認できる書類**（職業を有している場合）又は育児，介護等の事情を有することが確認できる書類を添付のうえ本入学者選抜試験の出願書類と併せて入試課へ提出してください。

＜申請期間＞

本入学者選抜試験の出願期間と同じ。

＜長期履修学生の選考方法＞

大学院の入学者選抜試験合格者の中から，申請書等により決定します。

なお，必要に応じて入学者選抜試験における口述試験の時間内に必要な事項を確認することがあります。

＜許可者の発表＞

本入学者選抜試験の合格発表とともに受験番号を掲示して行います。

また，許可者には，郵送により通知します。許可者の発表について，電話等による照会には，一切応じません。

なお，不許可の場合は，長期履修（３年）ではなく，標準修業年限（２年）で大学院を修了することとなります。

＜その他＞

詳細等については，出願を希望するコースに応じて，天王寺地区総務課または教務課までお問い合わせください。

スクールリーダーシップコース・援助ニーズ教育実践コース　問い合わせ先

〒５４３－００５４　大阪市天王寺区南河堀町４－８８　大阪教育大学　天王寺地区総務課

電話　０６－６７７５－６６３４（受付時間：平日１３：００～２１：３０）

電子メール　kyoshoku@bur.osaka-kyoiku.ac.jp

教育実践力コース・特別支援教育コース　問い合わせ先

〒５８２－８５８２　柏原市旭ヶ丘４－６９８－１　大阪教育大学　教務課

電話 ０７２－９７８－３２９７（受付時間：平日９：００～１７：００）

電子メール　kyomuka@bur.osaka-kyoiku.ac.jp

１３　入学手続等

（1）　入学手続期限

以下の日程までに郵送してください。

内　　容	１次募集合格者	２次募集合格者	３次募集合格者
入学手続期限	平成３０年１２月１０日（月）【必着】	平成３１年　1月１５日（火）【必着】	平成３１年　3月　5日（火）【必着】
やむを得ない事情による手続期限※	平成３０年１２月１１日（火）	平成３１年　1月１６日（水）	平成３１年　3月　6日（水）

◆４次募集を実施する場合は，詳細について本学ウェブページで公表いたします。

注１）やむを得ない事情があって，郵送で入学手続ができない場合には，事前相談のうえ，持参（来学）による入学手続を認めます。なお，詳細については合格者に別途通知します。入学手続期限までに入学手続を完了しない方は，入学辞退者として取り扱います。

注２）本学受験票は，入学手続の際に必要となりますので大切に保管してください。

注３）本学に入学手続をした後，特別な事情により本学への入学を辞退する場合は，入学辞退願により，事前に電話連絡の上，入学手続関係書類に記載の期日までに柏原キャンパス内の入試課で入学辞退手続をしてください。所定の期限以降の入学辞退は一切できません。ただし，入学手続をしなかった場合は，特に入学辞退の手続きをする必要はありません。

（2）　入学料及び入学時諸費用

以下の日程までに，ア，イに示す金額を金融機関から振り込んでください。

１次募集合格者　振込期限：平成３０年１２月　６日（木）

２次募集合格者　振込期限：平成３１年　1月１１日（金）

３次募集合格者　振込期限：平成３１年　3月　１日（金）

◆４次募集を実施する場合は，詳細について本学ウェブページで公表いたします。

ア　入学料　２８２，０００円

入学手続後，既に納付した入学料は，入学辞退を含むいかなる理由があっても返還しません。

連合教職大学院構成大学（大阪教育大学，関西大学，近畿大学）の卒業者（卒業見込者を含む。）の内，連合教職大学院構成大学推薦書提出者は，入学料の納付は不要です。外国から送金する場合は振込手続に必要な日数を事前に確認のうえ，時間的な余裕を持って手続してください。

イ　入学時諸費用

大阪教育大学校友会　５０，０００円

注１）「大阪教育大学校友会」は，教育研究活動，大学行事，課外活動，福利厚生，奨学金給付及び就職への支援など様々な学生支援事業を行うとともに，在学生を含む卒業生，修了生の同窓会活動への支援を行う組織です。

注２）入学時のみの費用です。

注３）上記記載の金額は，変更される場合があります。詳細については，入学手続関係書類を参照してください。

（3）　その他入学に必要な費用

授業料（前期分）２６７，９００円（年額５３５，８００円）

長期履修学生制度適用者の授業料

（前期分）１７８，６００円（年額３５７，２００円）**（詳細は１０頁参照）**

※本学では授業料の「口座振替制度」（口座引落し）を実施しています。入学後，学生名義の預金口座から，前期分は４月に，後期分は１０月に授業料を引き落とします。

現職教員受入れに関する覚書等に基づく推薦書（教育委員会等用）を提出する方は，本学が授業料を負担いたしますので納付は不要です。

注１）上記記載の金額は，平成３０年度入学者の金額であり，平成３１年度入学者については，変更される場合があります。なお，詳細については合格者に別途通知します。
注２）在学中に授業料の改定が行われた場合には，改定時から新授業料が適用されます。
注３）このほか，テキスト代や実習等の経費，課外活動等の経費は別途必要となる場合があります。

（４） 入学料及び授業料免除制度等

入学料及び授業料の免除･徴収猶予制度があります。**詳細は以下の本学ウェブページを参照してください。**
経済的理由によって入学料の納付が困難であり，かつ，学業優秀と認められる者を主として対象としています。
入学料免除等について　https://osaka-kyoiku.ac.jp/campus/gakusei/nyumen.html
注１）大学院特別入学料免除・・・本学大学院入学前に公立学校教員採用試験に合格し，教育委員会から採用猶予等を認められた方に対して，本人の申請に基づいて選考を行い，入学料の全額又は半額を免除する制度です。
授業料免除等について　https://osaka-kyoiku.ac.jp/campus/gakusei/jyumen.html
注２）大学院特別授業料免除・・・本学大学院に在籍中で，学業成績等が優秀であると認められる方に対して，本人の申請に基づいて選考を行い，授業料の半額を免除する制度です。

（５） 奨学金

学業成績が優秀で，経済的理由により学資の支弁が困難の方には《日本学生支援機構奨学金》または《一般奨学金》の制度があります。一般奨学金には，大きく分けて地方公共団体の奨学金と民間育英団体の奨学金とがあります。
（参考）平成３０年度入学者　日本学生支援機構奨学金の貸与月額例

奨学金の種類	貸与月額
第一種奨学金（無利子）	50,000 円・88,000 円のいずれかより選択
第二種奨学金（有利子）	50,000 円・80,000 円・100,000 円・130,000 円・150,000 円のいずれかより選択

（注）　申請についての詳細は，合格者に送付する入学手続関係書類を参照してください。
大学ウェブページ（https://osaka-kyoiku.ac.jp/campus/gakusei/syougaku.html）でも案内しています。
＜問い合わせ先＞　学生支援課奨学厚生係　（電話　072-978-3491）

（６） 私費外国人留学生の在留資格『留学』の申請について

私費外国人留学生の合格者には，『在留資格に係る申請書類交付願』を入学手続関係書類（「入学手続要領」等）とともに送付しますので，以下の申請書を入国管理局に提出する必要のある方は，『在留資格に係る申請書類交付願』に必要事項を記入して，入学手続後に大阪教育大学入試課まで提出してください。

○在留期間更新・在留資格変更許可申請書（所属機関等作成用）
○在留資格認定証明書交付申請書（所属機関等作成用）

１４　その他

（１） 学位　教職修士（専門職）［英語表記：Master of Education］

（２） 大学院設置基準第１４条に定める教育方法の特例措置について

本学大学院連合教職実践研究科は，社会人の能力開発や再教育に対する要請に応えるため，大学院設置基準第１４条に定める教育方法の特例措置を実施しています。

詳細等については，出願を希望するコースに応じて，天王寺地区総務課または教務課までお問い合わせください。
スクールリーダーシップコース・援助ニーズ教育実践コース問い合わせ先
〒５４３－００５４　大阪市天王寺区南河堀町４－８８　大阪教育大学　天王寺地区総務課
電話　０６－６７７５－６６３４（受付時間：平日１３：００～２１：３０）
電子メール kyoshoku@bur.osaka-kyoiku.ac.jp

教育実践力コース・特別支援教育コース 問い合わせ先
〒５８２－８５８２ 柏原市旭ヶ丘４－６９８－１ 大阪教育大学　教務課
電話 ０７２－９７８－３２９７（受付時間：平日９：００～１７：００）
電子メール kyomuka@bur.osaka-kyoiku.ac.jp

（3） 修学場所

スクールリーダーシップコース，援助ニーズ教育実践コースは天王寺キャンパス（昼夜間開講）
教育実践力コース，特別支援教育コースは柏原キャンパス（昼間開講）

（4） 履修内容について

大阪教育大学大学院連合教職実践研究科（連合教職大学院）のウェブページ
（https://osaka-kyoiku.ac.jp/rengokyoshoku/index.html）を参考にしてください。

（5） 学校実習科目の免除について（現職教員対象）

本学大学院連合教職実践研究科で設定している学校実習科目のうち「基本学校実習Ⅰ（２単位）」の単位を現職教員対象に免除することができます。手続等の詳細は，入学後のガイダンスでお知らせします。

（6） 指導主事錬成プログラム

本プログラムについては，平成３１年４月入学者は申請できません。

（7） 二種教員免許状をお持ちの方へ

専修免許状を取得するためには，一種教員免許状を取得している必要がありますので，予めご承知おきください。

（8） 個人情報について

出願書類から取得した個人情報及び入学試験の実施により取得した個人情報は,「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」及び「国立大学法人大阪教育大学保有個人情報開示等取扱規程」に基づき，適切に管理し，以下の目的に利用します。

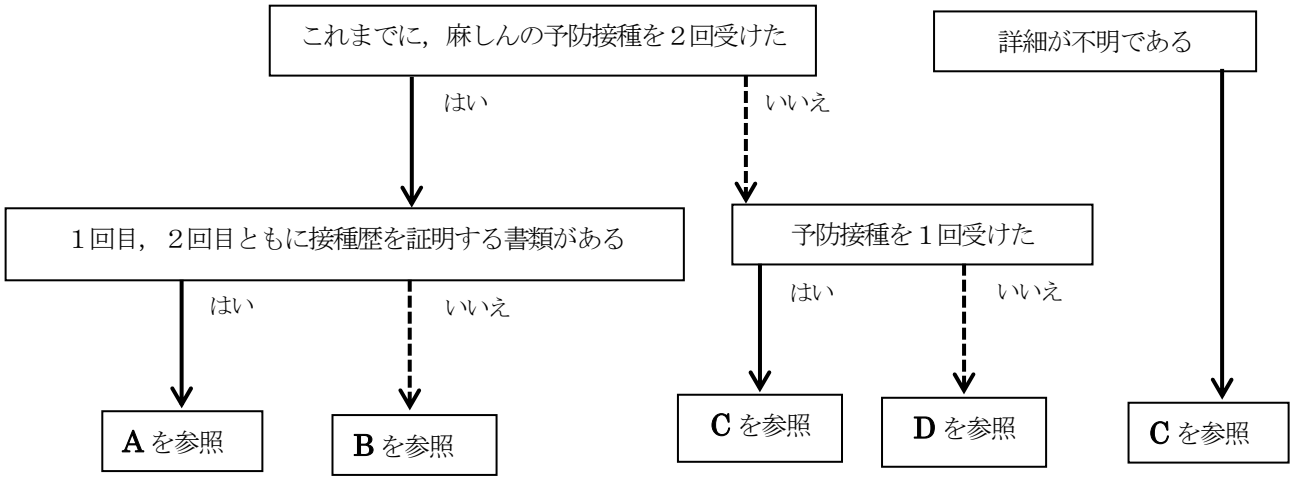
１．入学者の選抜，合格発表，入学手続業務等に利用します。
２．入学者の個人情報については，教務関係（学籍，修学指導等），学生支援関係（健康管理，就職支援，授業料免除，奨学金申請，図書館利用等），学生アカウント関係（学内メール，パソコン利用等）及び授業料徴収に関する業務に利用します。
３．入学者選抜に用いた試験成績は，今後の入学者選抜方法に資するための分析資料として利用します。

なお，以上の業務の一部またはすべてを外部に委託し，必要な個人情報を提供する場合は，委託先との間で適切な取扱に関する契約を締結します。

麻しん（はしか）の予防について《お知らせ》

厚生労働省は，2007 年に高校・大学を中心とした学校等での麻しん（はしか）流行を経験したことから，麻しんを学校保健上の重要な課題として位置づけ，文部科学省との協力の上，麻しんの流行をなくすため，予防に有効なワクチンの２回接種を強く勧奨しています。これに基づき，本学入学試験合格者は，入学手続き書類として【麻しん（はしか）に関する確認書】の提出が必要です。合格者の年齢に関係なく，全員が対象となります。

本学所定の【麻しん（はしか）に関する確認書】は，入学手続関係書類等と一緒に送付されます。お手元に届いてから入学手続きまでの期間が短い場合があります。下記のフローチャートを参考に，早めにご準備ください。



A：麻しんの予防接種を２回受けたことを証明する書類（母子健康手帳や接種済証明書等のコピー）をご準備ください。
但し，以下の内容が記載されたものに限ります。

- 接種年月日
- 使用ワクチン名　Lot.No.（使用ワクチンのラベル添付でも可）
- 医療機関名または医師名

B：管轄の市役所(区役所)で接種歴を確認できます。接種が確認できた場合は接種記録を発行してもらってください。
確認できなかった場合は，C をご参照ください。

C：入学までに麻しんの抗体検査を受けてください。その結果，本学の基準値を満たしていない場合は，ワクチンを接種してください。下記に記載している検査法で必ず実施し，これ以外の検査方法は認められません。
また，本学では麻しん発症予防のため，検査機関の基準値より高く設定しています。

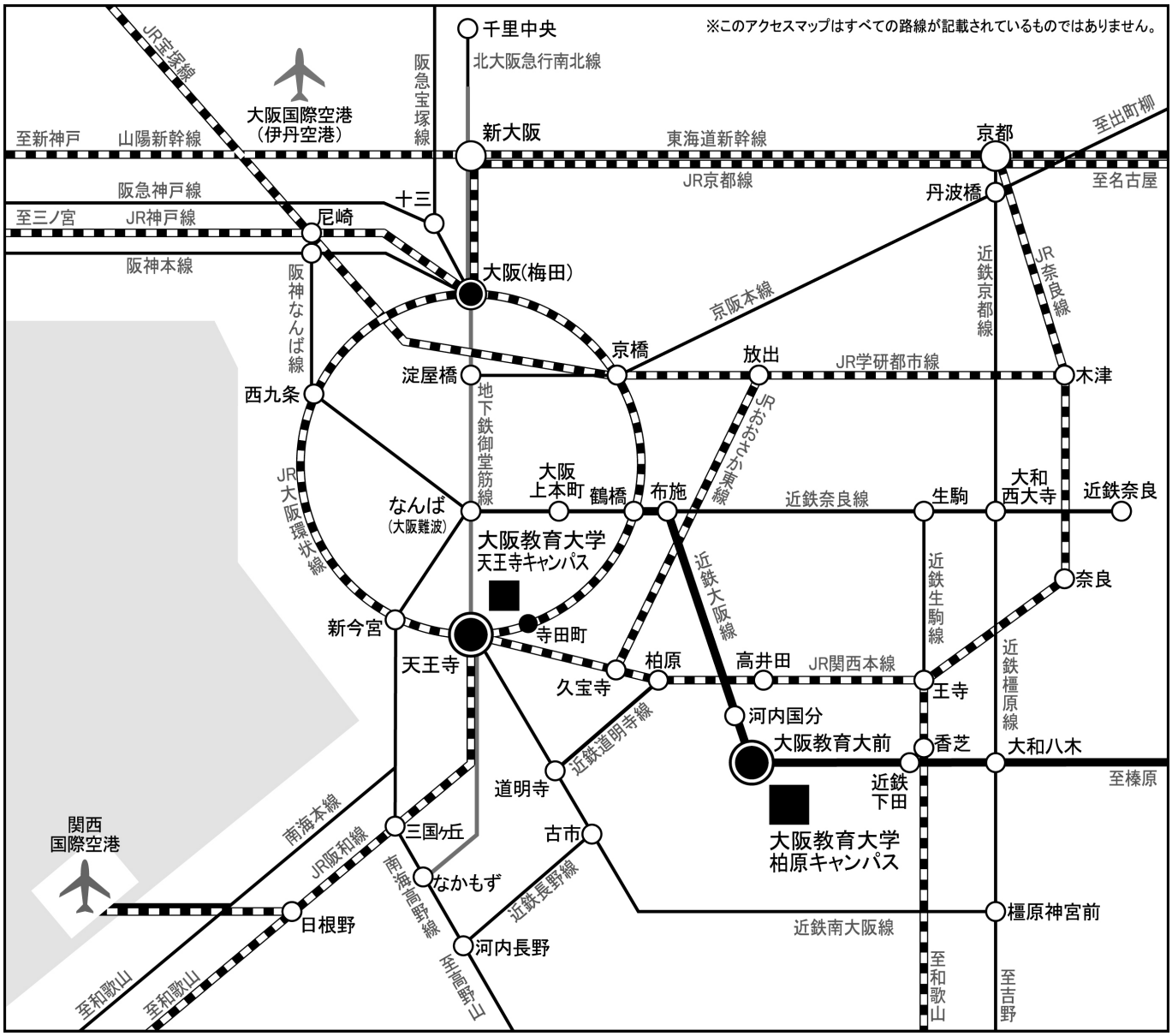
検 査 法	本 学 の 基 準 値
EIA 法―IgG 検査(推奨)	抗体価 ： 8．0以上
NT 法検査	抗体価 ： 4倍以上
PA 法検査	抗体価 ： 128倍以上

D：入学までに１回ワクチン接種をしてください。その２ヶ月後に抗体検査が必要です。
本学では MR(麻しん風しん混合)ワクチンを推奨しています。

【麻しん（はしか）に関する確認書】については，入学手続きに関する事前のお知らせです。
入学試験の出願や受験には関係ありません。

〈問い合わせ先〉　大阪教育大学保健センター
電話　０７２－９７８－３８１１（受付時間：平日９：００～１６：００）

大阪教育大学所在地略図

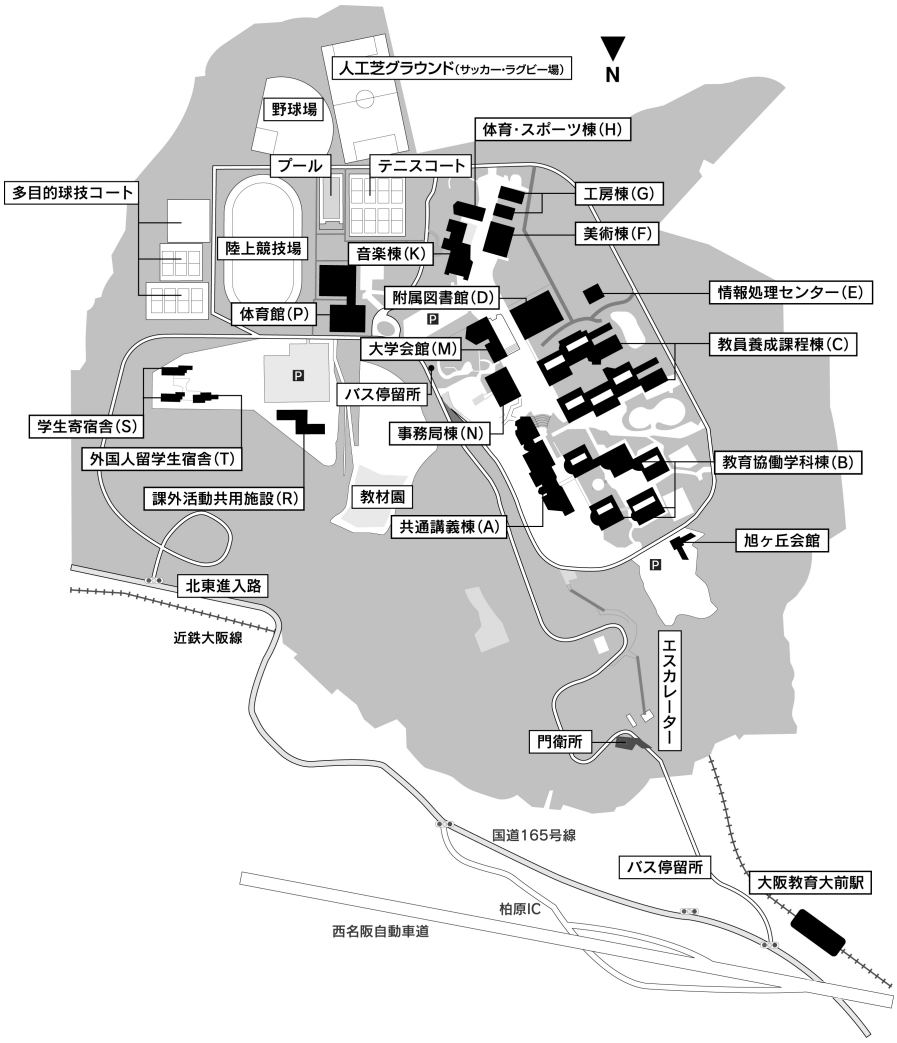


入学試験場：大阪教育大学柏原キャンパス

所在地　大阪府柏原市旭ヶ丘４－６９８－１

交　通　近鉄大阪線「大阪教育大前駅」（「鶴橋駅」から約３０分）下車　南東へ約１ｋｍ

※エスカレーター（上り専用），階段あり

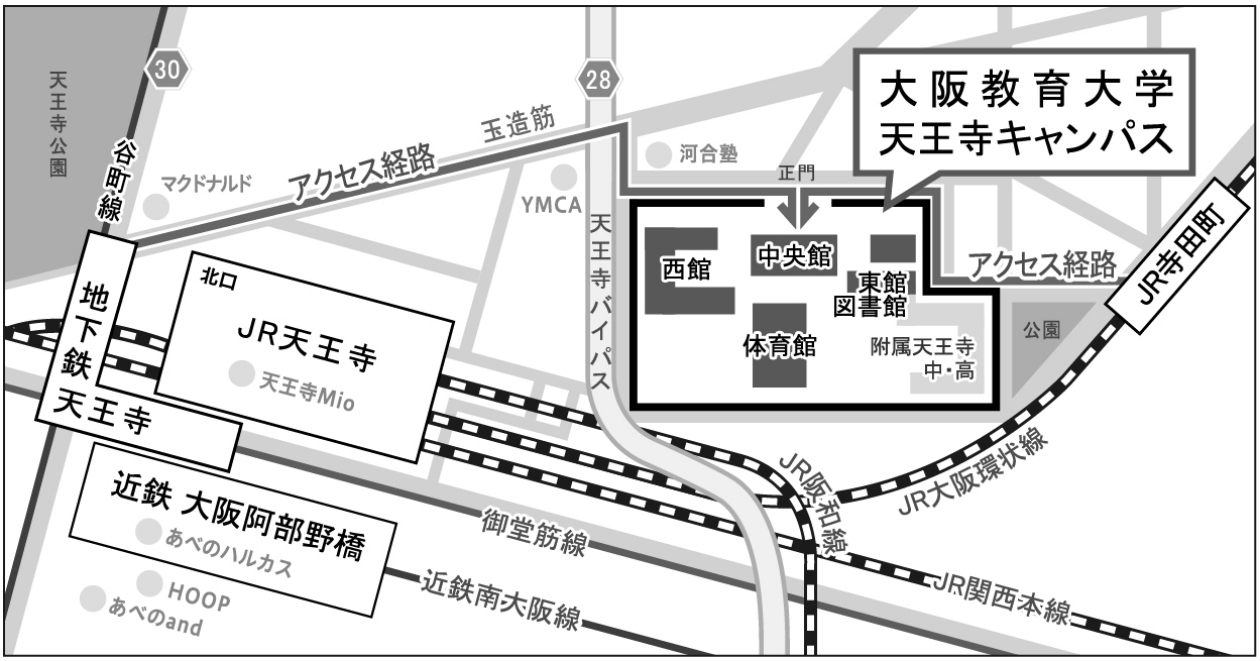


大阪教育大学天王寺キャンパス

所在地　大阪市天王寺区南河堀町４－８８

交　通　ＪＲ大阪環状線「寺田町駅」下車　南出口を西へ約３５０ｍ

ＪＲ・地下鉄「天王寺駅」，近鉄南大阪線「大阪阿部野橋駅」下車　東へ約６００ｍ



大阪教育大学では，下記の入試情報及び学生生活案内についてウェブページでお知らせしています。
また，災害等により不測の事態が発生した場合もウェブページを利用して情報提供を行います。
（大学案内・募集要項はウェブページから請求できます。）

・教育学部（一般入試，推薦入試，私費外国人留学生，第３年次編入学）
・大学院教育学研究科（修士課程）
・大学院連合教職実践研究科（専門職学位課程）
・特別支援教育特別専攻科

ウェブページ　　https://osaka-kyoiku.ac.jp/

問い合わせ先
大阪教育大学入試課
〒５８２－８５８２　大阪府柏原市旭ヶ丘４－６９８－１
電話 ０７２－９７８－３３２４（入試課直通）
（受付時間：平日９：００～１７：００）
ＦＡＸ ０７２－９７８－３３２７
電子メール　nyushika@bur.osaka-kyoiku.ac.jp